

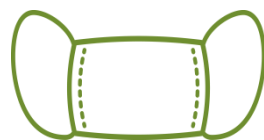
豊橋市歯科医師会からのお願い

新型コロナウイルスを「正しくとらえ」健康で豊かな生活を取り戻しましょう！

豊橋市歯科医師会では、行政が公表した「新しい生活様式」を取り入れながら引き続き、歯科診療による新しい健康サポートを行ってまいります。
そこで、「豊橋市歯科医師会からの6つのお願い」を提唱させていただくことになりました。
歯科受診の際のご参考になれば幸いです。

①マスクをしましょう

私たちは病気をうつさないためにマスクをしています。
現在まで歯科医師や歯科衛生士から、治療で患者さまへ
新型コロナウイルスをうつしたという報告は、全国で1例もありません。
「他人からうつされない」と同時に「他人にうつさない」ことが大切です。
歯科受診の際にはマスクの着用にご協力ねがいます。



②手をきれいにしましょう

感染予防の基本は手洗いと消毒です。
私たちは、感染対策の基本(スタンダードプリコーション)を
守り、診療室を清潔に保ち、感染の予防につとめています。
待合室から診療室に入る時は、手洗い、手の消毒にご協力ください。



③お口の中を清潔に保ちましょう。

ウイルスは、口やのどの粘膜に触れただけでは感染しません。
正しいうがい・歯みがきによって、感染リスクを下げることができます。
お口の中の細菌が増殖すると感染リスクを高め、重症化しやすくなることが知られています。
命を守るためにも、お口の中を清潔に保ちましょう。



④むし歯・歯周病を放っておかないでください

むし歯・歯周病を放っておくと、お口の中の細菌が増えるだけでなく、咬む機能が低下することで栄養状態が悪くなり、ウイルスに感染しやすい体となります。免疫力、抵抗力を高めるために、むし歯・歯周病を管理して、新型コロナウイルスに負けない体づくりを心がけましょう。



⑤メンテナンスは継続してください

むし歯・歯周病は、自然に治る病気ではありません。メンテナンスは、進行をおさえ、症状の軽いうちに異常を見つけて病気を予防するという「未病」の考え方のもと、健康で豊かな生活を送るために必要な治療の一環です。ぜひ、継続していただくようお願いいたします。



⑥不安な点は「かかりつけ歯科医」にご相談ください

お口の中の病気はむし歯・歯周病だけではありません。舌の病気、アゴの病気、骨の病気などさまざまです。これらの病気をいち早く発見し、治療することによって救われる命がたくさんあります。

治療やメンテナンスの継続・延期などご不明な点がありましたら、ご自身で判断なさらずに、かかりつけの歯科医にご相談ください。



新型コロナウイルスは誰もが怖いと思っています。
そんな今だからこそ、ウイルスに負けない知識と行動が必要とされています。
私たち歯科医療従事者は、みなさまの健康寿命延伸のために、お口の中の感染予防に努め、感染リスクと重症化の低減を目指して頑張っています。